

広報

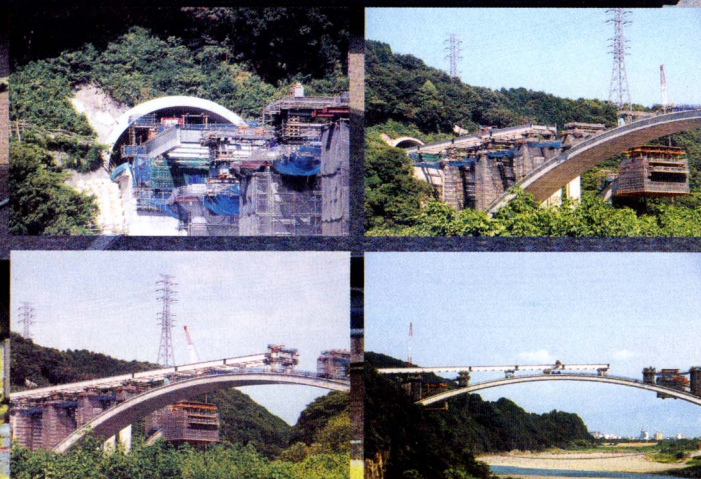
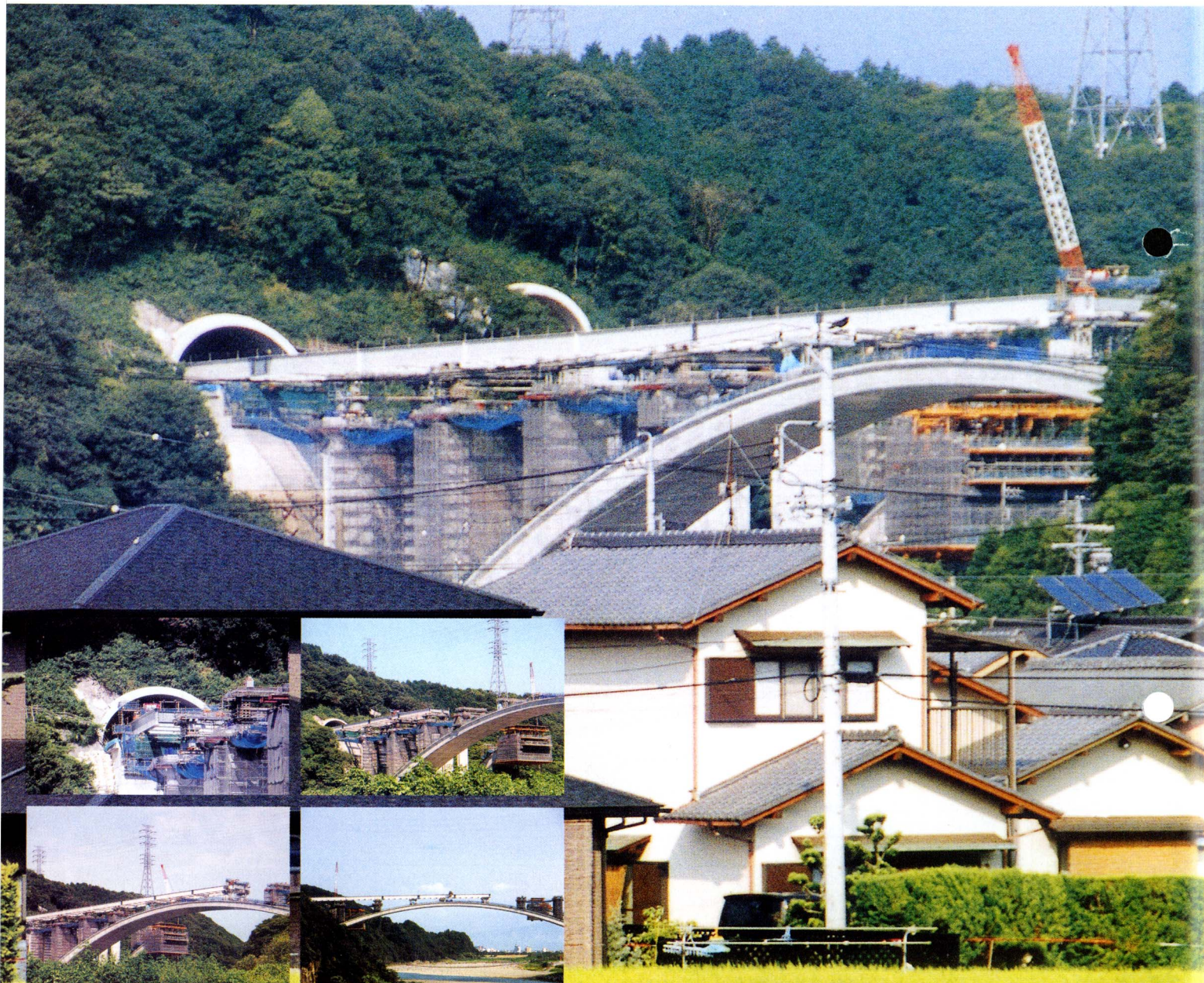


ふじかわ

10

No.495

2002年(平成14年)



着々と工事が進む第2 東名高速道路

南松野地区の天王前付近から見た第2 東名高速道路
富士川橋です。たわわに実った稲穂の先で、先進技
術が詰まった高速道路の建設が着々と進んでいます。
(関連4頁)

■ ごみの増加に歯止めを！

皆さんの力で減量を！！

■ 障害者支援費制度

今年の目標は「あいさつをしよう」



ごみの増加に歯止めを！ 皆さんの力で減量できます！！



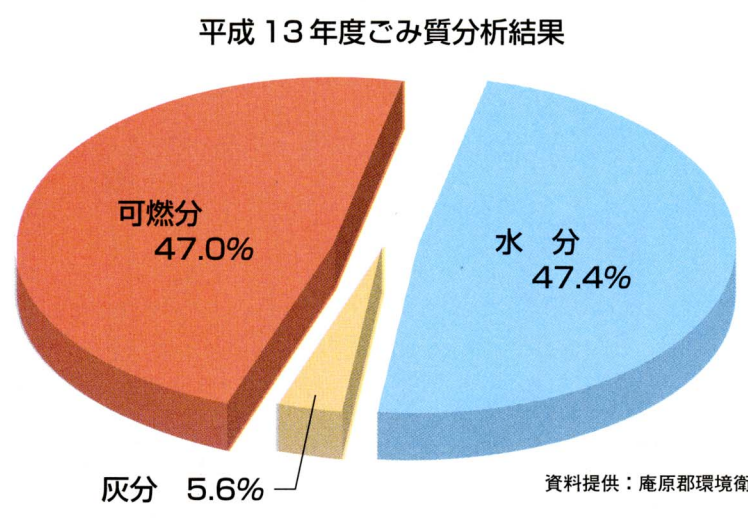
問い合わせ先
町民生活課生活安心室
☎ 81-4805

私たちが生活していく中で、ごみは必ず出てきます。このごみを無くすことは実際無理なことです。しかし、日常生活の中で出来ることから少しずつ取り組みることによって、ごみを少なくすることが出来ます。
ごみの現状とその減量化について今月と次号の二回で紹介したいと思います。

町で処理している一般ごみが年々増えています。ここ五年間に可燃ごみでは、一五%増加しました。これは重量で四四四トンで、町民一人当たりすると約二五キロにもなります。
今年度に入っても、ごみ処理量の増加傾向は止まらず、このままでは危機的状況となってしまいます。

可燃ごみは、私たち一人ひとりの取り組みにより相当量減らすことができます。例えば、次のようなことを皆さんしていますか？
うした、ちょっとした工夫や手間がごみの減量につながります。
① 台所のごみはよく水切りをする
② 新聞紙や雑誌、段ボール、包装紙などの紙類は分別収集する
ごみを処理することは、町の大事な仕事ですが、その処理のために使われる皆さんのお金を少なくするためにも、ごみ減量への意識を持っていただくようお願いいたします。

皆さんが出している可燃ごみのうち、 47.4%が水分です

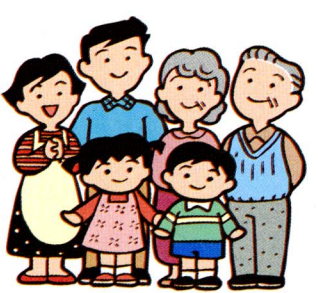
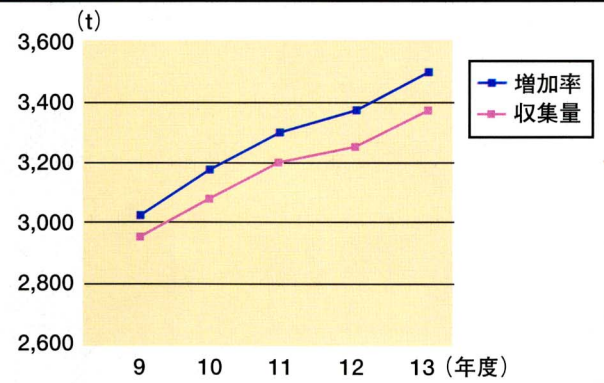


このように、ごみの約半分が水分ということになります。これは、生ごみが主な原因となっています。水を充分切ってからごみとして出さないと重量が増え、焼却効率が悪くなり、莫大なエネルギーと時間が必要となって、焼却炉にも大きな負担が掛かることにもなります。

可燃ごみ減量化の 第一歩は水切りです

可燃ごみ収集量の推移 (単位：t)

	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度
収集量	2,932	3,078	3,197	3,256	3,376
増加率	100	104.98	109.04	111.05	115.14



月別収集量(H12・13との比較) (単位：kg)

区分 月	12年度			13年度		
	富士川地区	松野地区	計	富士川地区	松野地区	計
4月	146,010	112,220	258,230	147,560	115,260	262,820
5月	173,860	131,150	305,010	182,460	130,640	313,100
6月	165,640	124,600	290,240	148,930	127,950	276,880
7月	167,960	115,220	283,180	177,430	130,370	307,800
8月	165,850	129,800	295,650	162,220	129,340	291,560
9月	136,750	115,300	252,050	151,460	95,960	247,420
10月	136,420	136,740	273,160	157,520	124,170	281,690
11月	150,470	103,500	253,970	160,210	117,460	277,670
12月	149,410	127,390	276,800	159,810	124,320	284,130
1月	134,280	140,650	274,930	174,540	133,030	307,570
2月	139,440	85,750	225,190	136,430	108,280	244,710
3月	151,790	115,970	267,760	152,700	128,250	280,950
計	1,817,790	1,438,290	3,256,080	1,911,270	1,465,030	3,376,300
月平均	151,483	119,857	271,340	159,272	122,086	281,358

ご存じですか!? ごみ減量化への補助制度

対象	補助率	限度額
生ごみ処理機	2/3	20,000円
生ごみ処理容器	2/3	4,000円

生ごみ減量化に、町では生ごみの処理機やコンポストの購入に補助金制度があります。是非ご利用ください。

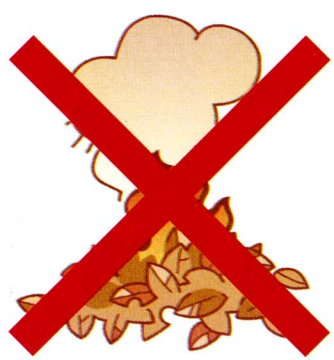
雑誌は別に収集しています

平成十四年度から、雑誌も収集日を定めて、一般ごみとは別に収集していただきます。これは、資源ごみとして、リサイクルを目的としています。一般ごみの増加防止もめざしています。
一般ごみは焼却されますが、雑誌収集日に集められたものは、再生紙としてよみがえります。一般ごみから雑誌を分別して、是非収集日に出してください。



野焼きは法律で禁止されています

廃棄物処理法では、一般家庭や事業所から出るごみを畑やドラム缶又は簡易な焼却炉などで焼却処理する、いわゆる野焼きは、原則禁止となっています。
安易にごみなどを焼却しますと、黒煙と一緒に発生し、近隣への迷惑となるとともに、有害物質であるダイオキシン類が大気中に放出されることもあり、生活環境や私たち自身の健康にも影響が出てきます。
違法な野焼きをした場合、違反者には三年以下の懲役、三〇〇万円以下の罰金または併科が科せられます。



※次号で、不燃物についてお知らせします。

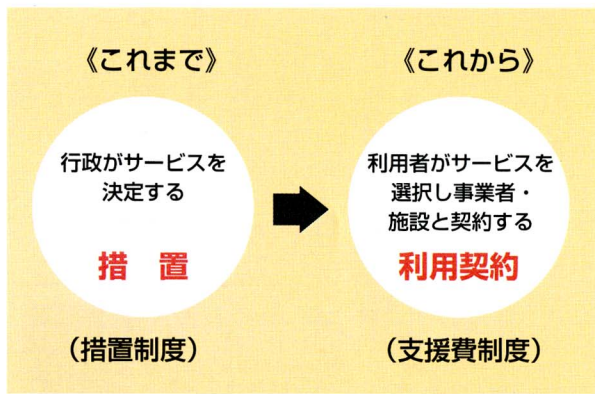
障害のある方がイキキと生活できる社会に向けて



平成15年4月から、

新たな障害者福祉サービスの利用のしかた

「支援費制度」がスタートします



● 居宅生活支援

(在宅でサービスを受けること)

種類	対象者
ショートステイ デイサービス ホームヘルプ	身体障害者 知的障害者 障害児
グループホーム	知的障害者

● 施設支援

(施設に入所して利用するサービス)

種類	対象者
更生施設 授産施設 療護施設	身体障害者 知的障害者 身体障害者
通勤寮 心身障害者福祉協会が設置する福祉施設	知的障害者

障害者福祉サービスの利用については、これまで町がサービス内容を決定してきました。しかし平成十五年度より、こうした「措置制度」から、利用者本位の考えに立つ新しい仕組みである「支援費制度」に移行することとなりました。

「支援費制度」とは
この支援費制度とは、行政が決めた福祉サービスを、利用者である障害者自らがサービスを選択し、福祉サービス事業者と対等な立場で契約・利用する仕組みです。

なお、支援費とはサービスの提供に必要な費用のことをいいます。

支援費制度の仕組み
障害者福祉サービスを受けるためには、まず、町に支援費支給の申請を行い、支給決定を受ける必要があります。町は、申請者の障害の程度などを考慮してサービスの内容や利用者の負担額を決めます。

利用者は、支援費が決定したら福祉サービス事業者と契約し、サービスにかかった費用のうち、あらかじめ決められた負担額を支払います。そして、町はかかった費用の残りの分を事業者に払うこととなります。

サービス内容は
支援費制度の対象となるサービスは、

大きく分けて次の「居宅生活支援」と「施設支援」の二つがあります。

サービスを受けるには
支援費制度は平成十五年四月からスタートしますが、それに先立ち、本年十月から申請の受付が始まっています。

利用者の自己負担額の基準等については、国・県の動向をみながら、決定していく予定です。

今後、詳細につきましては、随時お知らせしていきたいと考えています。

この「支援費制度」の申請及び問い合わせにつきましては、
役場健康福祉課(☎八—四八〇八)まで、お願いいたします。

新教育長を紹介しします!

加藤馨一氏が新しい教育長に就任しました。

十月一日に開かれまして町教育委員会において、加藤馨一氏(木島区)が新しい教育長に任命され、同日より教育長に就任しました。

就任にあたり、加藤教育長は、今の教育システムの持つゆがみが、児童・生徒のみならず大人の社会まで大きな影響を与えているという認識に立ち、次の理念に基づいて、新しい教育行政の実践に向けて

①新しい富士川の子の教育の推進
②生涯学習社会の基礎づくり
③国際教育の推進
④スポーツ・健康教育の充実



加藤馨一教育長

《 略 歴 》

生年月日	昭和16年5月9日生(61歳)
住 所	富士川町木島215番地の1
昭和44年4月	県立富士宮北高等学校教諭
昭和55年4月	県立静岡商業高等学校教諭
昭和58年4月	県生活環境部交通対策課主査
昭和61年4月	県教育委員会総務課企画室指導主事
昭和63年4月	県教育委員会社会教育課主席指導主事
平成2年4月	県立藤枝北高等学校教頭
平成5年4月	県立浜松東高等学校長
平成8年4月	県立島田商業高等学校長
平成11年4月	県立静岡商業高等学校長
～平成14年3月	
平成5年4月	静岡県図書館審議委員 県高等学校図書館研究会会長
平成8年4月	静岡県吹奏楽連盟会長
平成13年4月	県高等学校野球連盟会長 県産業教育フェア実行委員会委員長

第二東名富士川橋鋼桁発進!

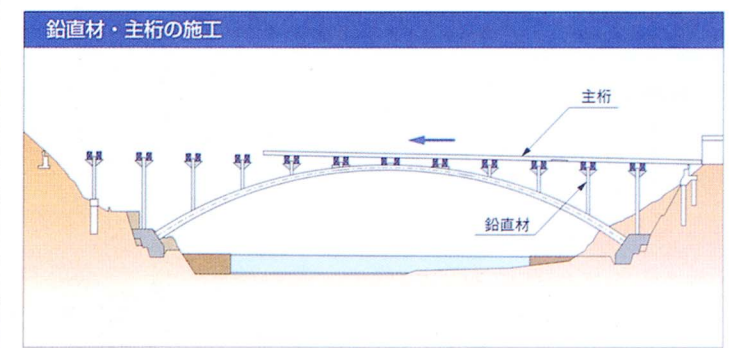
現在、第二東名高速道路建設に伴う橋やトンネル工事が、南松野地区内で順調に進められています。

暴れ川である富士川を一跨ぎする第二東名富士川橋は、完成しますと、フランスのシャトーブリアン橋を抜いて世界一の鋼・コンクリート複合橋となります。

この富士川橋は、アーチの上部に約二八メートル間隔で主桁を支える鉛直材が建てられ、その鉛直材をつなぐように、鋼桁(主桁)が渡され道路として整備される計画です。

今回、八月二十七日から九月十一日まで、すでにアーチ部分の完成した上り線に鋼桁を渡す作業が行われ、ジャッキを使っ

て一日に二八メートルずつ(五分で九〇センチ移動)富士宮市側のトンネルから対岸の馬坂の橋台まで送り出されました。



◆こんなに巨大な鋼桁が、富士宮市側のトンネル内で組み立てられ、アーチの上へ送り出されてきました。

▶このジャッキで主桁を送り出しました。

▶富士宮市側からみた富士川橋工事現場

★富士川楽座インフォメーション★



▲徳岡神泉 (とくおかしんせん)
京都市生まれ。(1896年~1972年) 明治42年、竹内栖鳳の画塾竹杖会に入る。後に京都を離れ、富士川町に4年ほど滞在する。ここで、「狂女(白痴の女)」、「蓮」、「椿」等制作。昭和41年には文化功労者となり、文化勲章を受章。

昨年、富士川町制百周年記念事業として開催しました「富士百趣特別展『野間コレクション』」は大変な好評を博しました。本年も助野間文化財団のご協力により、野間コレクションの「十二ヶ月図」花鳥画展を開催することとなりました。

★期日 十月二日(水)~十一月四日(月)まで
(定休日:毎週火曜日)

★時間 午前十時~午後五時

★会場 富士川楽座四階ギャラリー

★入場料 大人(中学生以上) 五百円
小学生以下 無料

★主催 富士川町・富士川町教育委員会
富士川まちづくり株式会社

★共催 助野間文化財団

『野間コレクション』 「十二ヶ月図」花鳥画展

◎問い合わせ先◎
富士川楽座 ☎81-5555



秋を彩る! 「第48回町民文化祭」開催されます

町民文化祭が、11月1日から11月3日にかけて開催されます。なお、11月3日には町表彰条例に基づく表彰が行われる式典があり、その後芸能大会が開かれます。

そのほか、茶席、園遊会、囲碁・将棋大会なども行われますので、秋の一日を見どころいっぱい町民文化祭で楽しく過ごしては、いかがでしょうか。

- ★期日 十一月一日(金)~十一月三日(日)
- ★会場 富士川町中央公民館
坂下公民館
旭町公民館
- ★主催 富士川町
富士川町教育委員会
- ★主管 富士川町文化協会
- ★内容 中央公民館
十一月一日~十一月二日
- ◎作品展示 午前九時~午後五時
- ◎茶席 午前十時~午後四時
- 十一月三日
- ◎式典 午前九時~
- ◎芸能大会 午前十時~
- ◎作品展示 午前九時~午後四時
- ◎茶席 午前九時~午後三時
- 中央公民館前広場
十一月三日
- 坂下公民館・旭町公民館
十一月三日
- ◎囲碁・将棋大会 午前九時~

青少年海外研修報告会

楽しかったイギリスでのホームステイ!! 貴重な体験をしました

七月三十日から八月九日までの十一日間、町内の十二名の中学生がイギリスのウェストミッドランド地域のリーク市等を訪問して、ホームステイ等を体験しました。

その青少年海外研修事業の報告会が九月五日、中央公民館において、参加した中学生やその保護者、町関係者らが出席して行われました。

当日は、参加者それぞれから、初めて体験する異文化への戸惑い、単語を並べただけの英語が通じた喜び、カレーや稲荷寿司の食事や浴衣などの日本文化に関心を持ってくれたこと、そしてホストファミリーが家族のように親身に接してくれたことなどの発表が行われ、イギリスでの生活が大変楽しく、かつ刺激となった様子が伺えました。

短期間ではありましたが、親元を離れ、外国でのホストファミリーとの交流は貴重な経験となったことと思います。

- 【参加者名】
- 井出 慎哉 富士川二二年
 - 大石 省吾 富士川一三年
 - 加藤 学 静大附属静岡中二年
 - 木内 久雄 富士川一二年
 - 佐田 裕磨 富士川二二年
 - 佐藤 千元 富士川一二年
 - 白鳥 綾乃 富士川一三年
 - 鈴木 眺 富士川一二年
 - 集木 祥子 富士川一三年
 - 望月 彩加 静岡英和女学院中二年
 - 望月 優花 富士川一三年
 - 渡邊 麻帆 富士川一二年



▲ホームステイ先での交流



◀中央公民館で行われた報告会

秋のどんぶら音楽祭 『世界の音楽の旅』

昨年、大好評を博しました音楽祭が、毎週土曜日の連続公演として帰ってきました。秋の夕暮れ時にアジア、アフリカ、中南米の異国情緒あふれる音楽を富士川楽座でご堪能下さい。

- 十月十二日(土) 『アフリカ音楽』
出演/アリウン・ジョップ(セネガル太鼓) ほか一名
- 十月十九日(土) 『沖縄音楽』
出演/仲宗根嘉(三線) ほか一名
- 十月二十六日(土) 『インド音楽』
出演/逆瀬川健治(タブラ) ほか二名
- 十一月二日(土) 『中南米音楽』
出演/ルシア塩満(アルパ) ほか一名



【会場】 富士川楽座二階富士川体験館どんぶら

【開演】 開場受付 午後六時三十分
開演 午後七時(終演 午後八時三十分)

【料金】 前売券 大人 二千元 小人(小学生以下) 千円
当日券 大人 二千二百円 小人 千二百円

◎前売り券は、事前に富士川楽座二階インフォメーションにてご購入下さい。



楽しさ満載！星陵高校吹奏楽演奏会

東海大会等のコンクール常連校である星陵高校吹奏楽部による「吹奏楽演奏会」（町文化事業振興会主催）が9月8日、中央公民館において開催されました。

新しい振り付けの「宮おどり」やディズニーメロデーなどが披露され、生徒たちの楽しい舞台に観客は拍手を送っていました。



総合防災訓練行われる

「防災の日」である9月1日に総合防災訓練が行われ、地震発生時における町職員と町消防団の配備体制と被災情報の収集伝達や防災機材の操作等の訓練が行われました。



95歳おめでとう！

9月17日に、95歳を迎えられました篠原ムツ子さん（上町）のお宅を、坪内町長が訪問して寿詞と介護慰労金を贈りました。

篠原さんは歩行は不自由ですが、食事は好き嫌いがなく何でも食べ、新聞や雑誌などにも毎日目を通されています。これからもお健やかにお過ごしください。



いきいき展示会開催！！

高齢者の文化祭である「いきいき展示会」が、9月28日と29日の両日にわたって老人憩いの家において開催されました。

交通事故ゼロをめざして！ 「秋の全国交通安全運動」街頭広報

「高齢者の交通事故防止」と「シートベルトとチャイルドシート着用の徹底」を重点項目として、九月二十一日から九月三十日まで「秋の全国交通安全運動」が行なわれました。

運動前日の九月二十日には、町交通指導員や町職員らが参加してJR富士川駅前と県道富士川身延線中野台入口付近交差点の二カ所で、安全運転と交通事故ゼロを呼び掛けました。

クルマを運転される方は、交通ルールを守り、スピードの出し過ぎに注意して安全運転を心掛けてください。

これからも元気で活躍ください！ ～第71回富士川町敬老会～

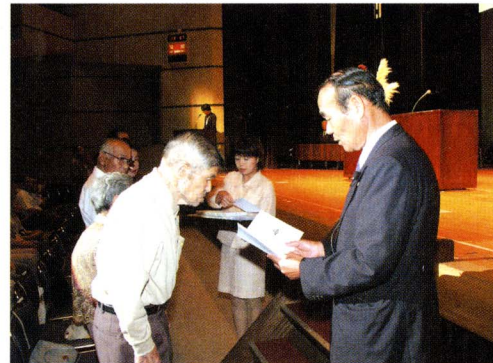


町内の最高齢者である今宮リキさんのお宅を坪内町長が訪問して、お祝いをしました。

今年の敬老会該当者は、男九一七名、女一、四三〇名、計一、三四七名でした。昨年よりも九〇名増えました。

女性の最高齢者は百二歳の今宮リキさん（相生町）、男性は九十八歳の大石武雄さん（東町二）です。

九月十三日に行われた敬老会の式典では、八十八歳の米寿を迎えた三六名の方々に県知事よりの寿詞と記念品が贈られました。



米寿を迎えられた方々に寿詞と記念品を贈り、お祝いをしました。



夫婦で90歳以上を迎えられた倉内明・千代子さん（宮町）

式典終了後には、演芸大会が行われ、歌手の三浦洗一さんのステージや漫才、民謡を楽しみました。



▲ふじっぴーが、石川県知事のメッセージを持って、坪内町長を訪問しました。



ふじっぴーとともに、
国体キャラバン隊来町

NEW!! わかふじ国体と全国障害者スポーツ大会の広報キャラバン隊が、九月十三日にマスコット隊のふじっぴーと共に来町し、石川日数を表示する電光掲示板が設置を呼び掛けるメッセージを、坪内町長に手渡しました。

また、同日には、東名高速道路富士川サービスエリア内の交流センター前に、国体開催までの残り日数を表示する電光掲示板が設置され、残り三六五日と表示されました。

まちのびでまほう



骨粗しょう症について

今月は、最近クローズアップされている「骨粗しょう症」についてお話しさせていただきます。大根に鬆(す)が入ったように骨がスカスカになるこの病気は、骨折しやすくなるのが何より怖いことです。お年寄りにとって骨折は、治療が長引くと寝たきりの原因になり、ひいては痴呆を誘発する危険性を伴います。

骨を強くする3要素は、①カルシウムの摂取②運動③ビタミンDの補給をすることです。歳をとって骨がある程度弱くなるのは仕方ありません。しかし、心がけ次第で骨量の減少をくい止めたり、骨を丈夫にすることができます。骨は生きていますので、これからでも遅くはありません。

病気の早期発見・早期治療に欠かせないのが「検診」です。これは骨粗しょう症を予防する上でも重要です。保健センターでは、10月11、15、18日の3日間、骨密度検診を行います。対象は今年度40歳及び50歳になる女性の方です。対象の方には往復ハガキにてお知らせいたしますので、ご確認下さい。

対象者以外で骨密度を測りたいという方は10月27日の宮町公会堂にて開催される「ふじかわ健康まつり」の骨密度測定コーナーをご利用してください。

健康づくりのお手伝いします

『健康まつり』に参加しましょう！

十月二十七日(日)に「第十三回ふじかわ健康まつり」が宮町公会堂・宇多利児童館で開催されます。
今年のテーマは「骨」です。骨といえば、カルシウム。若鮎グループの活動では、日頃からカルシウムがたっぷり入った牛乳・乳製品を使った料理の研究や普及を行っています。当日も、スキムミルク入り手打ちうどんの体験実習・試食、カルシウムたっぷり料理レシピの紹介等を行う予定です。ぜひ、若鮎グループの会員と一緒に楽しんでみませんか？他にも、骨密度測定、コンピューターによる健康診断、身体測定、歯科コーナー、栄養コーナー、健康相談などバラエティーに富んだ様々な催しが用意されます。健康まつりを機会に食生活や自分の健康をもう一度見つめ直し、長寿社会を健康に過ごすため、子どもから高齢者の方まで多くの方の参加をお待ちしています。



▲昨年の「健康まつり」の様子です。

第13回ふじかわ健康まつり

★期 日 10月27日(日)
★時 間 午前9時～午後1時まで
★会 場 宮町公会堂
宇多利児童館

◆◇ 今月の各種相談日 ◆◇

◆巡回精神保健総合相談
精神的な病気、思春期の問題、老人性痴呆、アルコール問題などの相談を行います。
(※原則として予約してください。)

日 時 10月29日(火)
9:30～11:00 13:30～15:00
会 場 富士川町保健センター
申込み 富士川町保健センター
(☎81-4807)

◆精神保健福祉相談
日 時 10月23日(水) 13:00～
会 場 県中部健康福祉センター
内 容 ストレスによる悩み、精神的な病気かどうか等について、精神科医師が担当します。
申込み 電話で(☎0543-67-1144)

◆エイズ検査・相談
日 時 10月16日(水) 9:00～11:00
会 場 県中部健康福祉センター
内 容 検査は匿名で受けることができます。相談・検査希望者は事前に連絡をしてください。
申込み 電話で(☎0543-67-1140)

◆骨髄ドナー登録
日 時 10月22日(火) 10:00～11:00
11月12日(火) 10:00～11:00
会 場 県中部健康福祉センター
申込み 希望者は事前に連絡して下さい。
(☎0543-67-1140)

10月21日～27日

行政相談委員をご存じですか!?

秋の行政相談週間

お気軽にご相談ください

国の行政や機関に対する苦情や要望を申し出る際に、身近な相談窓口となるのが「行政相談委員」です。行政相談委員は、総務大臣が委嘱した民間の有識者(ボランティア)です。



齊藤静晴さん

最近改善された事例には、「記載欄を簡素化し、文字を大きくして見やすくした確定申告書の使用(改善)」、「厚生年金額改定通知書と年金支払(振込)通知書の一本化」などがあります。相談は、口頭、手紙、電話のいずれでも受付けております。お気軽にご相談ください。

【相談窓口】
富士川町の行政相談委員
齋藤 静晴さん
富士川町岩瀬八七〇一六
☎八一〇八二七

静岡行政評価事務所
〒四二〇〇八五三
静岡市追手町九一五〇
静岡地方合同庁舎五階
☎〇五四二五四一六五一三
☎〇五四二五四一六五一三

福祉でまちづくりを

【第九回】政策作業部会

地域保健福祉計画の策定作業部会での策定作業は順調に進み、今月には策定委員会が開催されます。地域保健福祉計画の基本は、住民の皆さん一人ひとりが住み慣れた地域で暮らし続けることができるためにはどのようなことが必要なのかを考えていくことです。検討分野には、「安全・交通」「居住環境」「雇用・地場産業」「情報・コミュニケーション」といった直接福祉には関係がないのではないかとと思われる分野もありました。これは、住民の皆さんの地域がどれだけ住みやすいか、住みにくいかという観点から物事を捉えていた結果、出てきた課題です。したがって、例えば安心して外出ができるようにするためには、歩道の段差の解消や歩道の整備が必要ですが、福祉分野というよりは、土木の分野が直接的に関わってくるものです。このように地域保健福祉計画は、健康(保健)と福祉のための計画であるにもかかわらず、

検討項目(主なもの)

【安全・交通】

- ・歩道危険箇所を把握し整備
- ・耐震補強対策を進める
- ・悪徳商法の予防講座の定期的開催と相談窓口の開設

【健康】

- ・寝たきり高齢者の数の減少
- ・要介護高齢者数の現状維持
- ・介護予防講座の参加者数を各地

区高齢者の五割以上をめざす地域での健康づくりが住民に伝わるようにする

【社会サービス】

- ・デイサービスを地域で行う
- ・住民ニーズにあった延長保育
- ・乳幼児健診に理学療法士、作業療法士、言語聴覚士等を配置
- ・子育て支援の各機関連携
- ・福祉マップの作成

【雇用・地場産業】

- ・コミュニケーションビジネスの創設
- ・情報・コミュニケーション
- ・情報の伝達方法の検討

【情報・コミュニケーション】

- ・広報以外の情報手段の検討
- ・地区ごとにおける民生委員・保健委員・福祉委員の連携

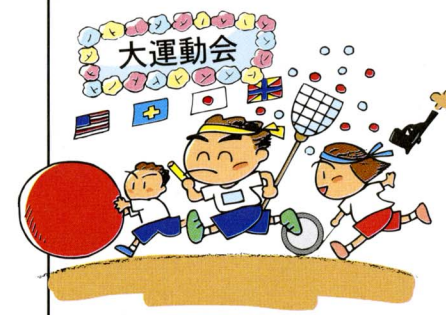
【社会参加・教育】

- ・ボランティアについての地域への啓発、福祉教育の機会の増加
- ・子どもたちへの福祉教育推進

政策作業部会員紹介(住民代表)

- ・磯部信博(川坂)
- ・加島精七(中野台)
- ・佐野廣(大北町)
- ・清法(小池)
- ・佐藤静枝(民生委員・木島)
- ・望月明(民生委員・八幡町)

情報ボックス



大運動会

問い合わせ先

役場健康福祉課
☎81-4806



平成14年度(平成15年) 第52回富士川町成人式のお知らせ

成人対象者 昭和57年4月2日～昭和58年4月1日生まれの方
 日 時 平成15年1月13日(月) 成人の日
 ◆受付 午前 9時30分
 ◆開式 午前10時00分
 ◆閉式 午前11時00分
 ※記念撮影 午前11時10分～
 ※懇談会 午前11時30分～正午

※町内在住の方へのご案内は、11月中旬以降になります。
 町外へ転出されている方で、成人式出席希望の方は、教育委員会へご連絡下さい。

新成人とその保護者の皆様へ ～思い出の写真募集します～

式典の中で上映される「二十歳のあしあと(ビデオ)」に使用する写真を募集します。新成人が20年間の成長を振り返り、多くの方の自分への支援を実感し、大人への自覚と決意を持てるような内容にしたいと思っておりますのでご協力をお願いします。

- ★募集期間 10月末日まで
- ★写真提出 町教育委員会事務局 社会教育担当 武下州衛
- ・誕生時から現在までの思い出の写真を提供してください。個人、グループ、団体 写真等、どのような写真でも結構です。
- ・写真の裏側に氏名を記入して提出してください。
- ・できましたら、写真にかかわるエピソードもお書き下さい。
- ・お借りした写真はビデオ映像化し、当日上映します。保護者の方で提供される方は、本人の承諾を得てください。
- ・お借りした写真は、使用後お返しします。

◎問い合わせ先/☎81-4814 FAX 81-0203

公民館インフォメーション

新着図書・ビデオ情報

- ▼児童図書▼
 ウォンパット雨の日のぼうけん ルース・パーク/作
 大きなタブノキ 木暮 正夫/作
 おじいちゃんわすれないよ ベッチ・ウェステラ/作
 お化けの海水浴 川端 誠/作
 黄色いポストの郵便配達 斎藤 洋/作
 くらやみのかみさま 長谷川 知子/文・絵
 さようなら、ピー太 大川 健/作
 救われた団地犬ダン イヴ・バンティング/文
 動物をまもろう ロジャー・ヒュー/著
 なんだったかな いまえ よしと/文
 ぬくい山のきつね 最上 一平/作
 びりっけつのピクニック 山口 理/作
 ヒロシマに原爆がおとされたとき 大道 あや/著
 ぼくのじまんのトラおじさん ジェームズ・リオードン/文
 身近な単位がわかる絵事典 村越正則/監修
 みんなとくべつ ジャン・ファーンリー/作
 もいちどあおうね 長井 りり子/作
 リサイクル楽器を弾もう！ 上畑 美佐江/作
 ワニくんのふしぎなよる みやざき ひろかず/作・絵

- ▼一般図書▼
 運命の足音 五木 寛之/著
 江戸幕府代官履歴辞典 西沢淳男
 炎精(かげろう) 山崎 洋子/著
 カミとヒトの解剖学 養老 孟司/著
 銀行総務特命 池井戸 潤/著
 黒頭巾旋風録 佐々木 譲/著
 口語訳古事記(完全版) 三浦 佑之/訳・注釈
 コースアゲイン 北方 謙三/著
 子どもと歩けばおもしろい 加藤 繁美/著
 「田中真紀子」研究 立花 隆/著
 東海道箱根峠への道 国土交通省
 動物ランド 田中光常
 時の潮 高井 有一/著
 日本女性史事典 女性史事典編集委員会/編
 パーミヤン大仏最期の雄姿 菅沼隆二
 ハーモニイの幸せ 田口 ランディ/著
 百人一首一千年の真宮 湯川 薫/著
 広瀬中佐の銅像 もりた なるお/著
 部長漂流 江波戸 哲夫/著
 復権への日月 全国ハンセン病療養所
 墨彩の詩人 近藤浩一路 佐野美術館
 僕のなかの壊れていない部分 白石 一文/著
 わが屍は野に捨てよ(一遍遊行) 佐江 衆一/著

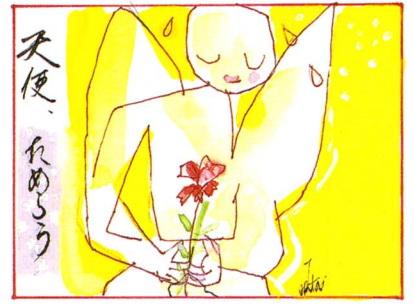
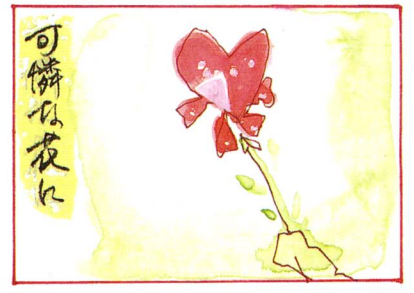
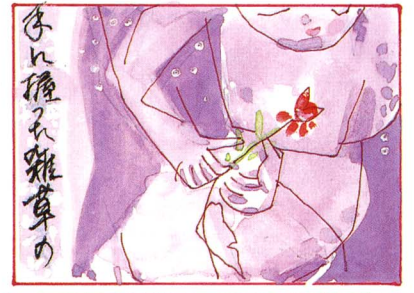
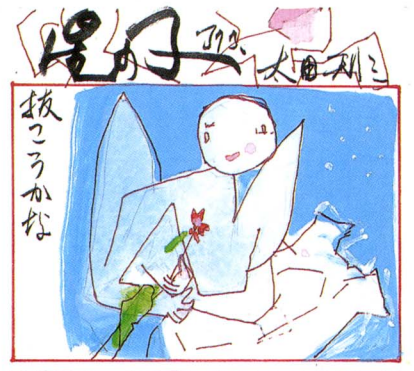
戸籍のまど 8月21日～9月20日届け出分(敬称略)

区名	氏名	保護者	区名	氏名	年齢
相生町	浦田 剛史	靖剛	四十九町	木内 直作	84
上 町	近藤 琴音	徹	宮 町	小永井千里	55
吉 津	井手 紗	近	宮 町	伊藤 誠浩	21
坂 下	久保田 愉貴	真司	小 池	土橋 利治	88
坂 下	藤島 宏成	靖大	小 池	佐野 ふき	90
新町本町	菊池 美羽	保	本通り一	和田 幸作	76
四十九町	田邊 映斗	博章	南町二	小林 直子	42
宮 町	齋藤 陽季	達哉	南町二	佐々木照江	86
南町一	望月 瑞希	健次	富士見町	佐野 あや	85
八幡町	望月 麻由	啓司	俣下町	宇佐美一枝	87
清水町	久保田 紫雄	義仁			

◆訂正とお詫び◆
 九月号の「スポーツで活躍」で紹介しました、福良翔さんの走り高跳びの記録は一頁九五で誤って掲載されています。お詫びして訂正いたします。

総合相談

- ◇地域福祉センターにおける
 ●人権・行政・交通・心配ごと相談
 十月二十一日(月)
 午前九時三十分～午後三時
 - 法律相談
 十月二十一日(月)
 午前十時～午前十一時三十分
 - 結婚相談
 十月二十三日(水)
 午前九時三十分～正午
 - ◇サン・クリア富士川における
 ●人権・行政・交通・結婚・心配ごと相談
 十一月八日(金)
 午前十時～午後三時
- ◎問合せ先/町社会福祉協議会
 ☎八一一〇二九四



短歌

富士川短歌会

これ見よと言はむばかりの眼の光り得票八十万ぞ長野県知事
 清水市 望月 美男
 さびきびと踊る知里を法被着て掛け声揃ふ中に見つけぬ
 四十九町 塩川 恒子
 巨大地震来ると言はれて年久し防災用品を夫と見直す
 本通り一 清 芳枝
 下陰に立ち悲しむ斎場に声を競ひて油煙鳴く
 木 島 角替千鶴子
 威し糸團らしし田をものかはと雀群れきて稲穂を漁る
 半在家 深沢 幸江
 祖母我の十六歳を聞かせよと十六歳の孫娘言ふ
 相生町 長谷川ゆり子
 水打ちし庭の涼しく夕闇に仄々白き夕顔の花
 新町本町 深沢千代子
 船溜りに舞めく船に日差し強しデッキに岸に人影を見ず
 蒲原町 深沢 常子
 鉛筆の芯折れ易し数学の問題解かず夜更けとなりぬ
 四十九町 加藤 孝子
 夫るます夫のるまさぬそれぞれに論ひつつ共に羨しむ
 舟山町 望月 八代
 山葵田の清き流れに苔むせる梅の古木の影が写りぬ
 宮 町 若月 幸江
 夏休みの校舎はいたく静かなり息をひそめて猛暑を凌ぐ
 相生町 川口 久代
 天井の青きしつらへに瞳目す「群青の間」残る前田家屋敷
 水の口 上野 みつ子
 「サッカーの選手のやうな髪にして」幼なが言へば理髪師恋ふ
 四十九町 村山 越子
 山女焼く匂ひの中の天子荘みせばや既に花がさしたり
 四十九町 入月 弘子



かぶと蒸し鶏のサラダ

☆材料(四人分)
 かぶ6個、鶏ささ身4本、
 かぶの葉(あれば)適宜、
 ドレッシング「薄口しよ
 う油、酢、サラダ油 各
 大さじ2、胡椒 少々、
 塩、酒

☆作り方
 ①かぶは、茎を2センチほど残して落とし、皮をむいて縦半分に切り、水に5分10分さらして、茎の間の泥を洗い、水けをきる。
 縦4等分に切り、ボールに入れて、塩小さじ1を

ふり、20～30分おく。あれば、かぶの葉は長さ4センチに切り、塩ゆでする。
 ②ささ身は、耐熱皿に間隔をあけて並べ、酒大さじ1をふり、ラップをかけて電子レンジで3分加熱し、粗熱がとれたら手でさく。
 ③かぶをさっと洗って水けを拭き、ささ身、かぶの葉を合わせて器に盛る。ドレッシングの材料を混ぜ合わせて回しかける。淡泊ながら、独特の風味をもつかぶは、調理するときは、茎の部分や葉も利用すると、豊富な栄養を残さずいただけます。
 オレンジペーシックキング
 二〇〇一より
 (女性の会 清)

10月の納期のおしらせ

町県民税 三期分 10/31
 忘れずにお願ひします。

CALENDAR

予定表(10/15~11/14)

■ 職業安定所職業相談 (役場まちづくり課 ☎81-4809)

日時：10月16日(水) 午前9時30分~正午
 11月20日(水) 午前9時30分~正午
 会場：役場2階会議室

30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15		
水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火		
2歳児歯科検診8:45~9:15受付 (保)	成人健康相談9:00~11:00 13:30~15:00 (サ)(保)		健康まつり9:00~宮町公民館ほか			物忘れ予防教室9:30~11:00 (サ)	コアラの会9:45~11:00 (保)		婦人科検診12:50~蒲原病院健診センター			物忘れ予防教室9:30~11:00 地区健康相談9:30~11:30松野老人憩いの家 骨密度検診13:00~ (保)	婦人科検診12:50~蒲原病院健診センター	ヘルシーライフ教室9:30~ (保)	地区健康相談9:30~11:30新町・新町本町公会堂 骨密度検診13:00~ (保)		保健センター
		休館日	町民文化祭りハーサル19:00~21:00				公開講座(リサイクル)19:00~21:00		休館日	休館日	読みかかせ会13:00~ ビデオ上映会14:00~ 公開講座(富士山)9:00~15:00	二中合唱コンクール	一中合唱コンクール		休館日		中央公民館
		休館日	県実業団会長杯バレーボール大会	バレーボール協会審判講習会9:00~		軽スポーツ教室19:20~			休館日	リバージダンスコンテスト9:00~	卓球教室19:00~		軽スポーツ教室19:20~		休館日		総合体育館
			休館日	休館日	実用書道教室19:00~21:00				フオークダンス倶楽部10:00~11:00 エアロビクス教室13:30~15:30	児童館・サンクレア合同まつり 9:30~13:00	手芸教室9:30~11:30		生け花教室19:00~20:00 19:15~20:00 20:16~30:00	生け花教室19:00~20:00	吊し雛教室10:00~12:00		サン・クレア富士川
			休館日	休館日	実用書道教室19:00~21:00				フオークダンス倶楽部10:00~11:00 エアロビクス教室13:30~15:30	児童館・サンクレア合同まつり 9:30~13:00	母親クラブ10:00~ 絵画教室9:30~	趣味の会10:00~	実用書道10:00~ すくすくサークル10:00~	卓球同好会10:00~	休館日		児童館
			休館日	休館日	すくすくサークル9:30~				休館日	休館日	休館日						

■ 年金相談 (役場町民生課 ☎81-4805)

◆ 役場2階会議室
 11月21日(木) 午前9時30分~午後2時30分
 ◆ サン・クレア富士川
 11月7日(木) 午前9時30分~午後2時30分

■ 犬・猫の引き取り

富士川町役場
 10月15日(火) 10月22日(火)
 10月29日(火)
 11月5日(火) 11月19日(火)
 10:00~10:30

14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	31			
木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木			
若駒グループ活動9:30~ (保)		乳幼児相談9:30~11:30受付 13:30~15:30受付 (保)(保)	地区健康相談9:30~11:30東町公会堂			転倒予防教室13:30~15:30 (サ)(保)	物忘れ予防教室9:30~11:00 地区健康相談9:30~11:30中野台公民館	ヘルシーライフ教室9:30~ (保)	3歳児健康診査13:15~13:45受付 (保)				物忘れ予防教室9:30~11:00 (保)			保健センター	
	公開講座(リサイクル)19:00~21:00	公開講座(地震)19:00~21:00	休館日	中国浙江省民族芸術団公演13:30~	公開講座(富士山)9:00~15:00			公開講座(リサイクル)19:00~21:00	公開講座(地震)19:00~21:00	休館日	町民文化祭	町民文化祭	町民文化祭			中央公民館	
軽スポーツ教室19:20~			休館日	県スポーツ祭ハンドボール大会 9:00~	庵原郡子供会球技大会9:00~			軽スポーツ教室19:20~	休館日	秋季中部中学生バレーボール大会 9:00~	県スポーツ祭ハンドボール大会 9:00~			軽スポーツ教室19:20~		総合体育館	
		フラーデザイン教室19:00~21:00	フオークダンス倶楽部10:00~11:00 エアロビクス教室13:30~15:30 鎌倉彫教室13:00~15:30	木工教室②9:00~12:00 午後から休館	囲碁・将棋教室13:00~15:00 パソコン(中級)教室19:00~21:00	人権・行政・法律・結婚相談10:00~15:00 実用書道教室19:00~21:00	絵画教室9:30~11:11 年金相談9:30~14:30 生け花教室19:00~20:16 00:00	生け花教室19:00~20:00		休館日	休館日	休館日	実用書道教室19:00~21:00	実用書道教室19:00~21:00	のびのびサークル9:30~		サン・クレア富士川
	卓球同好会10:00~	休館日	休館日	休館日	ワイワイサークル9:30~ 絵画教室9:30~			卓球同好会10:00~	休館日	休館日	休館日	休館日	すくすくサークル9:30~	すくすくサークル9:30~	のびのびサークル9:30~		児童館

各行事開催場所
 (保) 保健センター
 (サ) サン・クレア富士川
 (中) 中央公民館
 (松) 松野児童館
 (宇) 宇多利児童館
 (体) 総合体育館

【町への寄附金】
 八月二十一日~九月二十日(敬称略)
 太田義雄(東町一) 社会福祉事業へ 一〇〇,〇〇〇円
 高岡英二(仮下町) 社会福祉事業へ 三〇〇,〇〇〇円
 (株)フーズコ(ボレン) 青少年健全育成事業へ 一〇〇,〇〇〇円
 宇佐美早苗(仮下町) 社会福祉事業へ 一〇〇,〇〇〇円

シリーズ町の文化財 NO.7

考古資料木島遺跡出土品一括

木島遺跡は木島地区に所在しています。遺跡は富士川の段丘上の西側斜面標高五〇〇〜六〇〇に立地しています。この遺跡は昭和六年（一九三二）に発見され、現在までに四回の発掘調査が行われています。調査では縄文時代前期の堅穴住居跡や土坑（穴）が発見されました。出土した土器や石器は縄文時代早期〜前期にわたるものです。土器の中には厚さ三〜四ミリの薄さで底が尖った形で、表面に指で押した凸凹がみられる土器があります。土器には細い粘土の板を貼りつけたり、竹串で付けたような細い線や二枚貝の殻で引いた線の模様がついています。この土器は木島遺跡で初めて発見されたことから木島式土器の名称がつけられました。このため、木島遺跡は木島式土器の標識遺跡として認定されています。土器はその様相から「おせんべい」土器とも呼ばれています。この土器は静岡県、愛知県をはじめとする東海地域から関東地域・長野県・近畿地域でも見つかっています。同じような形や文様の土器が広範囲に分布することは各々に地域で文化の交流があったことを証明しています。縄文時代の人々の生活や文化を考えていく上で貴重な資料といえるでしょう。



▲木島式土器のつぼです

問い合わせ先

富士川町教育委員会
☎ 81-4814

一里塚

ありがとう！私の元気の素

私の昼食は、いつも母の手作り弁当です。いつまでも作ってもらってばかりいはいけない年齢なのですが、つつい甘えてしまいます。でも、このお弁当を食べると午前中すごく疲れていても、なぜかまた頑張る気力が湧いてきます。

考えてみると、中学時代から十数年間、暑い日も寒い日も、体が疲れて眠い朝も、前日ケンカをして気まずい時も、母はお弁当を作ってくれました。すごいことだと改めて感謝しています。きっと、お弁当にはおふくろの味と一緒に、母のパワーがたっぷり詰まっているんですね。だからきっと食べると元気が湧いてくるのだと思います。

おいしいものがたくさん出てくる秋。たまには早起きして母にお弁当を作ってあげようかな。(M・S)



まちのメモ

平成14年10月1日現在

人口	17,489人
男	8,545人
女	8,944人
世帯数	5,316世帯

まちかどトピックス

町長さんに貼り絵を贈りました

（ありがとうの気持ちを込めて）

スマイルクラブ（二小区放課後児童クラブ）の子どもたちが、全員で協力し合って作った貼り絵を坪内町長に贈りました。

スマイルクラブは、昨年六月に女性活動センター内に開所し、現在二十二名の子どもたちが利用しています。

指導員は二名で、開所時間は、平日が午後一時から午後六時まで、授業短縮日は午前十一時三十分から午後六時まで、学校休業日は午前八時から午後六時までとなっています。



広報ふじかわ

10月号 No. 495
2002. 10. 9

発行／富士川町総務課

☎0545-81-4800 FAX0545-81-2710

〒421-3305 静岡県庵原郡富士川町岩淵121番地

ホームページ <http://www.fujikawa-cho.com>

電子メール homepg@town.fujikawa.shizuoka.jp

印刷／黒船印刷株式会社